

もの言う牧師のエッセー 第317 「 中国人モデルがランウエーで転倒 」

2017年11月20日、成長著しい中国市場への参入を目指すランジェリーブランド「ヴィクトリアズ・シークレット」が中国・上海で初めてファッションショーを開催。それに伴い同社はこれまでで最多となる7人の中国人モデルを起用する力の入れようで見目を集めていたが、何とその中国人モデルの一人、ミン・シーさんが長い衣装をたなびかせてランウエーを歩いている最中につまずいて転んでしまった。

今回のショーで55人のモデルが参加したがランウエーで転んだのは彼女ただ一人。しかも彼女は地元上海出身だ。だがその時、彼女は笑顔を崩さずすくと立ち上がり、頭に付けていた花飾りをまっすぐに直してランウエーを最後まで歩き切った。

この話題はたちまち中国版SNS「ウェイボー（微博）」で拡散したが、「ミンは本当に大変なことになったが、自分が出来る精一杯の努力をして優雅さを保った。」などと称賛が殺到。スーパーモデルのカーリー・クロスも「あなたはチャンピオンのように立ち上がって、優美さと気品で乗り切った」と称えた。「私自身がっかりしました。皆さん、ごめんなさい。でも皆さんには本当に感謝してます。」とシーさん。「モデルを7年間やってきてランウエーで転んだことは何度もある。どんなに辛くても、立ち上がって最後まで歩き続けなければならない。」 聖書には

「私は倒れても起き上がり、闇の中にすわっていても、主が私の光である。」

ミカ書7章8節、

とあるが、キリストを信じて倒れることはしょっちゅうある。辛い時、苦しい時も。しかし立ち上がり前進せねばならない。感謝を持って。なぜなら、真の信仰者は神が応援してくれるチャンピオンなのだから。

2018-1-5



© David Fisher/REX/Shutterstock

